

経済観光環境関係

(環 境 局)

事業名	事業費	説明
⑨ 小型家電リサイクル促進事業	119万6千円 財源内訳 〔 一般財源 119万6千円 〕	小型家電リサイクル法に基づき、携帯電話等の使用済小型家電のリサイクルを促進する。 イベント会場での回収等 64万1千円 市民意識を醸成するため、環境等に関するイベント会場における回収などを行う。 民間事業者の取組に対する支援 55万5千円 民間事業者による公共施設や商業施設への使用済小型家電の回収ボックス設置・回収に対する支援として、チラシ配布によるPRなどを行う。
地球温暖化・エネルギー対策の推進	3,060万1千円 財源内訳 〔 国庫補助金 963万6千円 一般財源 2,096万5千円 〕	新たな「地球温暖化対策地域推進計画」の策定 379万4千円 市域の温室効果ガス排出量の削減に向け、既存の計画等を統合して新たな「地球温暖化対策地域推進計画」を策定する。 ⑨ カーボン・マネジメント推進事業 1,000万円 エネルギー使用量が多い公共施設における空調設備等の更新を計画的に行うため、省エネ効果の見込みを算出するFS調査（事業化可能性調査）を行う。 (スケジュール) 28年度 FS調査 29～32年度 空調設備等の更新

事業名	事業費	説明						
		家庭用燃料電池設置補助 753万5千円 家庭からの温室効果ガス排出抑制を図るため、家庭用燃料電池の設置に要する経費の一部を補助する。 補助額 5万円／台 補助台数 150台 スマートコミュニティの推進 927万2千円 シンポジウムの開催等 219万円 スマートコミュニティの意義や省エネルギー性能の高い住宅等の整備の必要性を周知・啓発するシンポジウムを開催するとともに、関係機関との協議等を行う。 ⑨ 低炭素集合住宅建築補助 1万8千円 断熱サッシの使用など温室効果ガスの排出抑制に資する低炭素集合住宅の建築に要する経費の一部を補助する。（28年度は募集、交付決定のみ） 補助額 10万円／戸 補助戸数 200戸 （債務負担行為の設定） <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>低炭素集合住宅建築補助</td><td>29・30年度</td><td>2,000万円</td></tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	低炭素集合住宅建築補助	29・30年度	2,000万円
事業名	期間	限度額						
低炭素集合住宅建築補助	29・30年度	2,000万円						

事業名	事業費	説明						
		⑨ 集合住宅共用部のLED照明器具交換補助706万4千円 既存の集合住宅共用部について、 蛍光灯照明器具からLED照明器具への交換に要する経費の一部を補助する。 補助率 1／10 限度額 10万円／件 補助件数 100件 (債務負担行為の設定) <table><tr><th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr><tr><td>集合住宅共用部LED照明器具交換補助</td><td>29年度</td><td>300万円</td></tr></table>	事業名	期間	限度額	集合住宅共用部LED照明器具交換補助	29年度	300万円
事業名	期間	限度額						
集合住宅共用部LED照明器具交換補助	29年度	300万円						
南工場整備	2億6,762万4千円 財源内訳 〔 市債 2億6,070万円 一般財源 692万4千円 〕	南工場基幹設備更新 南工場の老朽化に伴い、基幹設備の更新を行う。 (スケジュール) 25～27年度 設計、設備更新工事等 28年度 設備更新工事						

事業名	事業費	説明
恵下埋立地（仮称）整備	10億577万1千円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 1億7,203万9千円 市債 7億3,490万円 一般財源 9,883万2千円	用地取得、造成工事、下水管布設工事 9億2,163万3千円 広島湯来線（麦谷2工区）道路改良 3,370万円 環境調査その他 5,043万8千円 （スケジュール） 18～27年度 環境影響評価、測量、設計等 28年度 用地取得、造成工事、下水管布設工事等 29～31年度 造成工事、下水管布設工事等
吉島屋内プール及び吉島老人いこいの家建替え	3,121万6千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 3,121万6千円	旧中工場解体実施設計等 場 所 中区南吉島一丁目 （旧中工場敷地）

事業名	事業費	説明
ごみのないまちづくり	1億5,665万3千円 財源内訳 〔 県補助金 1,499万4千円 雑入 424万7千円 一般財源 1億3,741万2千円 〕	市民あがての活動の定着によるごみのないまちづくりの推進 4,936万1千円 ボランティア清掃の促進 236万1千円 クリーンボランティア支援事業の実施 193万2千円 ボランティアで清掃を行う団体・個人に対し、清掃用具の提供等を行う。 まちの美化に関する里親制度の実施 42万9千円 人通りの多い道路の清掃を月2回以上行う団体に対し、清掃用具の提供等を行う。 クリーンアップチームひろしまによる清掃等の実施 4,700万円 都心部（美化推進区域）以外の人通りの多い交差点の歩道などにおいて、清掃や啓発活動を行う。 美化推進区域における対策 8,137万7千円 おもてなしクリーンアップチームによる清掃等の実施 3,000万円 都心部（美化推進区域）を徒歩で巡回しながら、清掃や啓発活動を行うとともに、来広者への道案内や観光情報の提供を行う。 ばい捨て防止指導員による巡回パトロールの実施 4,427万7千円 街路ごみ収集 710万円

事業名	事業費	説明
		不法投棄ごみの解消に向けた取組 2,086万円 夜間不法投棄防止パトロールの実施 1,853万5千円 不法投棄防止看板の設置 71万6千円 不法投棄防止キャンペーン等の実施 160万9千円 美化啓発活動の実施 505万5千円 散乱ごみ追放キャンペーンの実施 230万円 清掃ボランティアの表彰 18万円 学校における環境美化教育の推進 87万9千円 リーフレット、ポスター等による啓発 169万6千円

事業名	事業費	説明
“ごみ” ニティ活動支援事業	3,840万2千円 財源内訳 [一般財源 3,840万2千円]	ごみ収集か所のステーション化の推進とその適正な維持管理、道路上のごみボックスの改善について、地域コミュニティ主体の取組が行われるよう支援する。 ごみステーションの管理用具の貸与等 3,734万6千円 防水シート、からすよけネット又はごみ収集枠の貸与 1,504万6千円 ごみボックス購入等に対する補助 2,230万円 補助率 3万円までは全額 3万円を超える部分は1/2 限度額 5万円/台 道路上のごみボックスの改善に係る説明会の開催 14万9千円 地域環境指導員に対する研修会の開催 90万7千円

(経済観光局)

事業名	事業費	説明
地域資源の活用や広域連携による産業の振興	3,502万9千円 財源内訳 (国庫補助金) 792万1千円 一般財源 2,710万8千円	自動車関連産業振興対策 1,007万7千円 自動車産業経営者会の開催 395万円 (事業内容) ①経営者を対象に、カーエレクトロニクス化等の環境変化に円滑に対応するための講演会を開催する。 ②現場責任者を対象に、生産現場での改善事例等を学ぶための研修会を開催する。 電気自動車の導入による開発支援 612万7千円 マツダ及びその部品供給元となる中小企業の技術開発を支援するため、デミオEVを公用車として活用し、その走行データを提供する。 ものづくり販路開拓支援事業 623万4千円 販路開拓コーディネータの配置 410万6千円 産業振興センターに配置している販路開拓コーディネータが、販路開拓やマーケティングに関するアドバイス及び新製品・新技術に係る関連企業とのマッチング等を行う。 見本市等出展補助 212万8千円 中小企業が自社製品を見本市等に出展する際に要する小間料、出品物運送費等の経費の一部を補助する。 補助率 1 / 2 限度額 20万円

事業名	事業費	説明
		広島ブランドの海外プロモーション事業 360万2千円 地域経済の活性化及び誘客の促進を図るため、フランスにおいて、広島の特産品や観光、文化など広島ブランドに関するプロモーション等を広島県や地元経済団体等と連携して実施する。 ⑨ 瀬戸内4県都市連携海外プロモーション事業 481万6千円 瀬戸内4県都市の特産品の消費拡大や誘客の促進を図るため、4市共同で、マレーシアにおいて、物産展や観光プロモーションを実施する。 共同プロモーション事業 265万4千円 事業費 1,061万6千円 (負担区分) 広島市 265万4千円 岡山市 265万4千円 高松市 265万4千円 松山市 265万4千円 市職員の派遣等 216万2千円 ⑨ 広島広域都市圏の産業振興に係る連携施策の検討 1,030万円 広島広域都市圏の市町が連携し、産業振興に係る新たな施策を実施できるよう、調査・検討を行う。 (事業内容) ①各市町の担当者による研究会の開催 ②圏内産業の現状を把握するためのアンケート調査等の実施

事業名	事業費	説明																																						
企業等の立地誘導の推進	12億24万5千円 財源内訳 〔 特別会計繰入金 4億3,722万4千円 一般財源 7億6,302万1千円 〕	企業立地促進補助事業 補助金の交付 26件 12億円 企業立地促進補助金交付審議会の運営その他 24万5千円 (補助の概要) 【土地及び建物を取得する場合】 建物・設備に対する投資額×補助率を適用 <table><tr><th rowspan="2">立地 エリア</th><th colspan="3">補助率</th><th rowspan="2">限度額</th></tr><tr><th>市外 企業</th><th>市内 企業</th><th>ホルダー 企業</th></tr><tr><td>西風新都</td><td>40%</td><td rowspan="2">25%</td><td rowspan="2">20%</td><td rowspan="3">10億円</td></tr><tr><td>市有地</td><td>30%</td></tr><tr><td>広島駅 周辺地域</td><td>20%</td><td>15%</td><td>—</td></tr><tr><td>その他の 地域</td><td>10%</td><td>8%</td><td>—</td><td>5億円</td></tr></table> 【土地又は建物を賃借する場合】 賃借料（1年間分）×補助率を適用 <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">補助率</th><th rowspan="2">限度額</th></tr><tr><th>市外企業</th><th>市内企業</th></tr><tr><td>コールセンター 以外の事業所</td><td>1／2</td><td>1／3</td><td>2,000万円</td></tr><tr><td>コールセンター</td><td colspan="2">賃借料にかかわらず、1事業所当たり一律2,000万円</td><td></td></tr></table>	立地 エリア	補助率			限度額	市外 企業	市内 企業	ホルダー 企業	西風新都	40%	25%	20%	10億円	市有地	30%	広島駅 周辺地域	20%	15%	—	その他の 地域	10%	8%	—	5億円	区分	補助率		限度額	市外企業	市内企業	コールセンター 以外の事業所	1／2	1／3	2,000万円	コールセンター	賃借料にかかわらず、1事業所当たり一律2,000万円		
立地 エリア	補助率			限度額																																				
	市外 企業	市内 企業	ホルダー 企業																																					
西風新都	40%	25%	20%	10億円																																				
市有地	30%																																							
広島駅 周辺地域	20%	15%	—																																					
その他の 地域	10%	8%	—	5億円																																				
区分	補助率		限度額																																					
	市外企業	市内企業																																						
コールセンター 以外の事業所	1／2	1／3	2,000万円																																					
コールセンター	賃借料にかかわらず、1事業所当たり一律2,000万円																																							

事業名	事業費	説明
新産業の育成、新事業の創出	4,389万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,156万2千円 一般財源 3,233万6千円 〕	⑨ デザイン活用促進事業 1,427万7千円 ブランド構築支援事業 1,000万円 ものづくり企業やデザイナーと連携し、デザインを活用したブランドの構築を行う者に対し、マーケティング調査、試作品製作や展示会出展等の経費の一部を補助する。 補助率 2 / 3 限度額 1,000万円 マッチングサイトの構築・運営 427万7千円 ものづくり企業が自社製品にふさわしいデザイン企業を探せるよう、広島広域都市圏内のデザイナー及びその作品を掲載したマッチングサイトを構築・運営する。 新成長ビジネス事業化支援事業 1,852万3千円 市場テスト・事業化戦略策定支援 1,808万円 新成長ビジネス（医療・福祉、エコ、都市型サービス及び観光）に関する新製品・新技術を開発している中小企業者に対し、試作品による市場テストや事業化戦略の策定に要する経費の一部を補助する。 補助率 1 / 2 限度額 300万円 専門家の派遣 44万3千円 事業化戦略の策定や販路開拓の段階における助言等を行うため、2年間、10回を限度に専門家を派遣する。

事業名	事業費	説明
		I C Tと異分野の融合によるイノベーション促進事業 225万円 広島県と共同で設立した「ひろしま I T融合フォーラム」を運営し、I C T企業と医療・福祉、農業等の異分野の企業とを組み合わせ、新たな価値を創造する「I T融合」の取組を促進する。 ⑨ 大学発ベンチャー創出支援事業 300万円 大学が持つ技術シーズを活用して、魅力ある新製品、新サービスを生み出すため、大学の技術シーズと企業や創業希望者等とのマッチング事業を行う者に対し、その経費の一部を補助する。 補助率 2 / 3 限度額 300万円 創業・ベンチャー支援事業 584万8千円 創業者向け研修会・セミナーの開催 69万9千円 ⑨ 創業特別窓口相談の実施 23万4千円 平日に就労している創業希望者が利用できるよう、休日の窓口相談を新たに実施する。 創業チャレンジ・ベンチャー支援事業 452万3千円 有望な事業構想を持つ者が事業計画を策定・実行できるよう、専門家による支援などを行う。 起業支援アドバイザー派遣事業 36万8千円 創業・ベンチャー支援連絡協議会の運営 2万4千円

事業名	事業費	説明
中小企業金融対策	202億5,100万円 財源内訳 (貸付金元利収入 202億5,100万円)	中小企業一般振興融資等預託貸付け 融資枠 823億1,290万円 (拡充内容) ①景気対策特別融資等の取扱期間の1年間延長 ②男女共同参画・子育て支援資金の対象拡充 ③創業チャレンジ・ベンチャー資金の金利引下げ
中山間地における中小企業活性化支援事業	1億2,638万2千円 財源内訳 (国庫補助金 6,319万1千円 県補助金 6,319万1千円)	中山間地に存在する中小企業による雇用の確保や地域の活性化への取組に対し支援を行う。 中山間地中小企業振興補助 9,638万2千円 中山間地の中小企業の雇用を守るため、正社員数に応じて補助金を交付する。 対象者 市内の中山間地に事業所を有する中小企業で、次のいずれかに該当するもの ①床面積の合計が1,000㎡以上 ②正社員の人数が30人以上 補助金額 事業所に係る正社員数×1～3万円 限度額 500万円／企業 中小企業連携による中山間地の活性化促進事業 3,000万円 湯来地区の各中小企業又はこれらが共同して行う中小企業や地域の活性化に資する取組に係る経費の一部を補助する。

事業名	事業費	説明												
		対象者 湯来地区に事業所を有する主要な中小企業で構成する団体 補助率 3 / 4 限度額 3,000万円												
個性と魅力ある商店街の振興	735万6千円 財源内訳 〔 一般財源 735万6千円 〕	商店街振興事業補助 商店街活性化事業費補助 区役所と連携しながら、3年以上継続的に実施する事業に対し、補助を行う。 <table> <tr> <td></td><td>補助率</td><td>限度額</td></tr> <tr> <td>1年度目</td><td>2 / 3</td><td>70万円</td></tr> <tr> <td>2年度目</td><td>1 / 2</td><td>50万円</td></tr> <tr> <td>3年度目</td><td>1 / 3</td><td>30万円</td></tr> </table>		補助率	限度額	1年度目	2 / 3	70万円	2年度目	1 / 2	50万円	3年度目	1 / 3	30万円
	補助率	限度額												
1年度目	2 / 3	70万円												
2年度目	1 / 2	50万円												
3年度目	1 / 3	30万円												
流通対策	444万1千円 財源内訳 〔 一般財源 444万1千円 〕	広島の特産品のブランド化推進事業 431万7千円 広島ならではの魅力ある特産品を、「ザ・広島ブランド」として認定し全国にPRすることにより、その知名度を高めるとともに、消費拡大を図る。 商工センター地区の活性化検討事業 12万4千円 同地区の組合等が参加する検討会を開催し、活性化施策を検討する。												

事業名	事業費	説明
雇用の推進	1,348万円 財源内訳 〔 国庫補助金 523万6千円 県補助金 786万8千円 一般財源 37万6千円 〕	⑨働く女性・若者のための就労環境整備の推進 376万円 無料相談会の開催 72万円 労働局、広島県、社会保険労務士会と連携し、相談チームを設け、中小企業からの相談に無料で応じる。 コンサルティング経費補助 300万円 職場環境の改善を行おうとする中小企業が、社会保険労務士等へコンサルティングを依頼する場合に、その経費の一部を補助する。 補助率 1／2 限度額 10万円 優良企業に対する認定制度の創設 4万円 女性や若者に魅力ある職場づくりを積極的に進める中小企業を認定する制度を設け、認定企業に対し、市ホームページ等での取組の紹介や入札時の優遇などを行う。

事業名	事業費	説明
		女性が再就職しやすい職場環境づくりモデル事業 972万円 出産等により離職した女性の再就職を促進するため、中小企業を対象に、女性が働きやすい職場環境づくりに必要なコンサルティング等の支援を行う。 対象企業数 10社程度 (支援内容) ①企業診断等（現状分析、課題等の調査、改善策の提案など） ②再就職等に資する各種人事・労務制度の構築支援 ③出産等により離職した女性とのマッチング ④企業等への相談対応・助言フォローアップ
観光の振興	(2億1,392万6千円)	
(1) 観光プログラムの開発と充実	8,964万3千円 財源内訳 〔国庫補助金 1,093万3千円〕 県補助金 1,049万2千円 一般財源 6,821万8千円〕	広島湾航路活用促進事業 127万5千円 呉市、廿日市市及び江田島市と連携し、広島湾の航路を活用した周遊促進のため、キャラバン隊の派遣などのプロモーション活動等を行う。 広島城観光振興事業 1,537万円 「安芸ひろしま武将隊」の運営 949万6千円 広島城二の丸を拠点として、「武将隊」によるおもてなしや、大規模イベントへの派遣などによるPR活動を行う。 和船遊覧船の運航 587万4千円 広島城の堀を活用した和船遊覧船の運航を行う。

事業名	事業費	説明
		広島神楽振興事業 634万円 ひろしま神楽振興推進実行委員会事業 200万円 旧日本銀行広島支店における「ひろしま夜神楽」の公演等を行う。 湯来地域神楽振興事業 434万円 湯来ロッジでの定期公演の開催や、神楽衣装の試着、写真撮影などの体験・参加型メニューの提供を行うとともに、市内の神楽団による共演大会を開催する。 まち歩き観光の推進 310万8千円 ボランティアガイド団体が実施する「まち歩き」コースを取りまとめたパンフレットを作成するとともに、コースの充実を図る。 (拡充内容) ①2019年の浅野家広島城入城400年を記念し、その歴史をたどるコースを作成する。 ②被爆前と現在の市街地を比較するマップ「今昔をたどるまち歩き」の英語版を作成する。

事業名	事業費	説明
		世界遺産登録20周年観光キャンペーン事業 2,300万円 28年12月に原爆ドームと厳島神社が世界遺産登録20周年を迎える機会を捉え、観光キャンペーンを実施する。 広島県及び廿日市市と連携した共同事業 900万円 (実施内容) ①二つの世界遺産の歴史や魅力をパネル等で伝える企画展の開催 ②ポスター、ガイドマップ等による国内外へのプロモーション活動 事業費 3,600万円 (負担区分) 広島市 900万円 廿日市市 900万円 広島県 1,800万円 本市の独自事業 1,400万円 (実施内容) ①原爆ドーム周辺におけるライトアップ事業 ②夜間コンサートの実施 ③観光ボランティア団体による原爆ドーム等の無料ガイド ひろしまドリミネーションの開催 3,053万8千円 時 期 28年11月～29年1月 場 所 平和大通りなど市内中心部一帯 (拡充内容) 平和大通りにオープンカフェを設置する。

事業名	事業費	説明
(2) ビジターズの受入環境づくり		①「食」による観光振興 1,001万2千円 「食」をテーマとし、広島広域都市圏の市町と連携した周遊イベント等を実施する。 (主な実施内容) ①市内や圏域市町の飲食店が、同じコンセプトで料理を提供する「瀬戸内『カキ・海鮮』食堂」の展開 ②地産地消に取り組む店舗と周辺の観光施設等を巡る周遊コースの作成 ③首都圏でのプロモーション
	3,257万6千円	「広島おもてなしパス」の発行 41万1千円
	財源内訳	市内宿泊施設の利用者に対して、「路面電車フリーパス」又は「市内循環バス1日乗車券」と、市内観光施設や飲食店等の優待券をセットにした「広島おもてなしパス」を発行する。
	国庫補助金 437万8千円 県補助金 385万円 市債 1,100万円 一般財源 1,334万8千円	タクシーおもてなし向上推進事業 42万5千円 タクシー事業者から推薦を受けた乗務員に対して、広島ならではの「おもてなし」ができるよう、観光や平和に関する研修を行う。

事業名	事業費	説明
		平和記念公園レストハウスの改修 1,586万7千円 耐震補強や地下部の保存を行うとともに、爆心地となった中島町の歴史資料を展示するなどの改修を行う。 (スケジュール) 26・27年度 老朽度・耐震診断調査、耐震補強計画立案等 28年度 実施設計、展示整備基本設計等 29年度 工事 30年度 工事、オープン 外国人旅行者の受入環境整備 1,260万7千円 無料公衆無線LAN環境の充実 941万8千円 マツダスタジアムへのエリア拡大 161万2千円 広域周遊の実態分析 220万円 無料公衆無線LANへの接続 勸奨のPR経費等 560万6千円 外国人旅行者向け観光ボランティアガイド活動「Hello! Hiroshima Project」の運営 232万7千円 外国人旅行者向け街角観光案内所「トラベルパル・インターナショナル」の設置・運営 86万2千円

事業名	事業費	説明
(3) MICEの推進	2,882万2千円 財源内訳 〔 国庫補助金 262万円 一般財源 2,620万2千円 〕	クルーズ客船誘致事業 326万6千円 広島港客船誘致・おもてなし委員会への参画 300万円 クルーズ客船寄港による観光需要を地域活性化につなげるため、広島県等と構成する委員会に参画し、歓迎式典、観光案内等を実施する。 事業費 1,260万円 〔 (負担区分) 広島市 300万円 広島県 630万円 廿日市市 300万円 広島商工会議所 30万円 〕 その他のプロモーション活動等 26万6千円
		グローバルMICE強化都市事業 662万9千円 昨年6月の「グローバルMICE強化都市」の選定を受けて、国と連携して誘致競争力強化を図るためのコンサルタントの受入れやプロモーション活動等を行う。 ⑨ MICE受入態勢の充実 524万円 歴史的建造物や文化施設等で会議を開催することで、特別感や地域特性を演出するユニークベニュー等の充実に向けた取組を、広島広域都市圏の市町と連携して行う。 対象施設の活用可能性調査 434万円 圏域市町の施設等について、ユニークベニュー等の会場としての活用可能性を調査する。 モデル事業の実施 90万円 圏域市町の施設等を活用したユニークベニュー等を試行的に実施し、課題の把握等を行う。

事業名	事業費	説明
(4) 広島情報の発信	6,288万5千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,379万2千円 雑入 84万5千円 一般財源 3,824万8千円 〕	⑧ シャトルバスの運行支援 300万円 会議参加者の利便性の向上を図るため、広島空港等と会議開催会場間を移動するためのシャトルバスの運行を支援する。
		伝統芸能等の実演によるおもてなし 210万円
		M I C E 人材の育成 30万4千円
		コンベンション開催助成 1,020万円
		コンベンション見本市への出展による誘致活動等 134万9千円
		観光ホームページの運営・リニューアル 5,887万円 広島広域都市圏において、国内外の観光客の周遊を促進するため、観光ホームページ「ひろしまナビゲーター」を全面リニューアルする。 (リニューアル内容) ①広域周遊モデルコースの充実など広島広域都市圏の情報発信強化 ②多言語化への対応
		ビジット・ジャパン地方連携事業 401万5千円 外国人旅行者の来訪促進のため、中国運輸局、広島県等と共同でフランス、韓国、台湾等を対象としたプロモーション活動を行う。

事業名	事業費	説明	明
「水の都ひろしま」づくりの推進	118万5千円	水の都ひろしま推進協議会の運営等	64万5千円
	財源内訳 〔 国庫補助金 27万円 〕 一般財源 91万5千円	水辺空間における市民や企業等の多様な利活用を促進するため、水の都ひろしま推進協議会の運営等を行う。 水辺のライトアップ事業 歴史ある西国街道沿いの水辺の魅力を向上させるため、京橋川両岸に設置されるオープンカフェ周辺の水辺のライトアップに向けた検討会を開催する。	54万円
魅力ある里山づくり	392万9千円	シンポジウムの開催	78万7千円
	財源内訳 〔 国庫補助金 14万円 〕 県補助金 235万円 一般財源 143万9千円	中山間地域での農業、林業の担い手育成のきっかけづくりとするため、中山間地域の重要性、暮らしや仕事の魅力などを発信するシンポジウムを開催する。 ⑥ 6次産業化サポート事業 農業、林業に加え、農林産品の製造販売等を行う6次産業化を推進するために、新商品の開発等を行う農業、林業者を支援する。 (支援内容) ① 農産物等の加工品製造研修の実施 ② パッケージデザイン、販路開拓等に係るアドバイザー派遣 ⑦ 中山間地域自伐林業モデル事業 健全な森林を育成するため、森林所有者や地域住民が自ら未利用材を森林から集積・搬出し、チップ・ペレット生産工場に売却する自伐林業に係るモデル事業を行う。	24万1千円 263万円

事業名	事業費	説明
		実施地区 3地区 (支援内容) ①林業アカデミー修了生の派遣 ②林業機械の貸与等 ③未利用材のチップ・ペレット 生産工場までの運搬 新 エックス 半林半X移住者支援事業 27万1千円 中山間地域の担い手を確保するため、林業を行いながら他の仕事でも収入を得る半林半Xに取り組む移住者を首都圏等から募集する。
農業の多様な担い手の育成	4,785万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 550万円 県補助金 550万円 負担金 48万7千円 一般財源 3,636万6千円 〕	「ひろしま活力農業」経営者育成事業 3,655万3千円 若い農業経営者を確保するため、人材の募集・選考、技術研修、農地のあっせん、ビニールハウス等の初期投資の支援を一元的に行う。 リースハウス整備事業 30万円 意欲ある農業者に対し、ビニールハウスの導入に要する経費の一部を補助する。 補助率 15% 限度額 10万円 農業継承円滑化支援事業 1,100万円 本市の市街地及びその周辺地域等において、生産性の高い都市型農業の経営に意欲のある後継者に対し、本市独自の支援を行う。

事業名	事業費	説明
		農業継承初期支援給付金 600万円 認定新規就農者のうち、国の青年就農給付金の交付対象とならない者など、一定の条件を満たす者に対し、給付金を交付する。 交付額 100万円／年 (5年間を限度) 農業経営に必要な施設の整備等に対する補助 500万円 農業継承初期支援給付金の交付を受けている者に対し、ビニールハウスなど農業用施設の整備等の経費を補助する。 補助率 1／2 限度額 100万円
地場産農産物の消費拡大	344万5千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 344万5千円	学校給食等における地産地消推進モデル事業 市立保育園、市立学校の給食の年間スケジュールに応じて、市内産農産物を市場に出荷する生産者グループ等に対して奨励金を交付するモデル事業を実施する 奨励金額 卸売金額の17% (拡充内容) 奨励金の交付対象品目に、きゅうりを追加

事業名	事業費	説明
農業生産基盤整備	11億6,237万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 300万円 県補助金 2,272万円 市債 4億1,140万円 分担金 600万円 一般財源 7億1,925万3千円 〕	基盤整備促進事業 5,234万円 沼田町大原地区 ^{おおぼら} ほ場整備 農道整備 4億3,210万円 白木町無連寺農道など43路線 ^{むれんじ} 水路整備 4億7,800万円 白木町合ヶ坪2号水路など68か所 ^{あいがつぼ} 農業用施設維持補修 1億9,993万3千円
健全な森林の育成・保全	2億3,360万円 財源内訳 〔 県補助金 963万9千円 市債 1億7,930万円 一般財源 4,466万1千円 〕	林道整備 2,000万円 安佐町笹ヶ丸線 ^{さがまる} 林道改良 1億8,100万円 福田町呉娑々宇線など29路線 ^{ごさそう} 林道維持補修 3,260万円
農林業施設災害復旧	1億5,396万2千円 財源内訳 〔 県負担金 1億4,953万9千円 市債 40万円 負担金 216万5千円 一般財源 185万8千円 〕	農業用施設 1億909万9千円 頭首工 ^{とうしゅこう} 可部町東原頭首工など4か所 ^{ひがしはら} 農地 4,486万3千円 可部町高谷中農地など6地区 ^{たかやなか}

事業名	事業費	説明
有害鳥獣対策	6,882万6千円	有害鳥獣捕獲事業 3,840万6千円
	財源内訳	駆除班と委託契約を締結し、有害鳥獣の駆除を行うことにより、農作物及び生活環境被害に対処する。
	〔 県補助金 1,105万8千円 〕	
	手数料 11万9千円	野猿被害対策 780万円
	〔 一般財源 5,764万9千円 〕	農作物や市民生活に被害を与える野猿から農作物や生活環境を守るための対策を行う。
		(拡充内容) 大型柵による野猿の捕獲
		いのしし捕獲柵等設置事業補助 498万4千円
		農作物の被害を未然に防ぐため、農家が電気柵、捕獲柵、箱わな、防護柵及び防除網を設置する経費に対して補助を行う。
		補助率 1 / 2
		鳥獣被害防除施設共同設置事業 909万5千円
		農作物の被害を未然に防ぐため、農家及び地域住民が自らの施工により集落規模の防除施設を設置する際、必要な資材を提供する。
		鳥獣捕獲報償金その他 854万1千円
		捕獲柵により鳥獣を捕獲した農家や緊急出動した駆除班に報償金等を支払う。

事業名	事業費	説明
魅力ある里海づくり	1,200万8千円 財源内訳 〔国庫補助金 570万4千円〕 〔一般財源 630万4千円〕	⑧ 広島かき採苗安定強化事業 1,040万8千円 良質なかき種苗の安定的確保に向けた対策を推進するため、海水の含有物質の調査を行う。 (調査内容) ①新たな観測機器購入による植物プランクトンの調査 ②窒素、リン等の濃度調査 クロダイ活用促進事業 60万円 県別の漁獲量が全国2位であるクロダイの新たな活用策を確立するため、クロダイを原材料とする優れた新商品の開発に要する経費を補助する。 限度額 30万円 ⑨ 広島湾七大海の幸PR事業 100万円 広島湾で獲れる魚介類のうち代表的な海の幸七種について、ブランド化による消費拡大に向けたPR事業を行う。 七大海の幸 カキ、アナゴ、コイワシ、クロダイ、メバル、オニオコゼ、アサリ
中央卸売市場事業 (中央卸売市場事業特別会計)	3,000万円 財源内訳 〔使用料 3,000万円〕	中央市場再整備 中央市場について、耐震診断結果を踏まえつつ、中国四国地方の生鮮食料品等の流通拠点及び災害時の輸送拠点として、その機能強化を図るための再整備を検討する。